

公明党
西条市議員

城戸 力 議員



- (議案質疑)
- 1 合併20周年記念啓発事業について
(一般質問)
 - 2 奨学金返還支援制度について
 - 3 市道及び公園等における刈り草の処分について

若者のUターン促進を！

奨学金返還支援制度

問 若者の移住を促進するため、この制度を活用する考えはないのか。

答 この制度は、大学などを卒業後に貸し付けを行った自団体の区域内に就職

することなどを要件として日本学生支援機構などから借り受けた奨学金の返済に対し、市町村が奨学金返還の全部又は一部を負担した場合、返還費用の一部を特別交付税措置されるものである。今後、他の市の動向を注視していきたい。

高橋 淑子 議員



- (一般質問)
- 1 プレコンセプションケアの推進について
 - 2 AEDについて

AEDの中に

三角中の配備を！

問 一刻を争う救命現場でも、女性の傷病者の素肌を出してAEDを使うことに抵抗を感じるかたがいるようである。プライバシーを保護するため、AED内へ三角巾を配備する考えはないのか。

答

AED内へ三角巾を配備することは、女性の傷病者に対し、遅滞なく応急処置が実施できることによる救命率の向上や傷病者のプライバシーを保護する観点からも有用であるため、医療関係者などと配備に向け準備を進めていきたい。

また、三角巾の材質などについても、先進自治体を調査し検討を進めていきたい。更に、三角巾の多様な使用方法に係るちらしの作成や女性に配慮した講習会についても検討していきたい。

会派に
属さない議員

高橋 章 哲 議員



- (一般質問)
- 1 不登校傾向にある児童・生徒への対応について

学校を休ませるべきか？

保護者の判断材料に

問 子どもの様子を客観的な基準で見ることができる民間事業者が開発したアプリ「学校休んだほうがいいよチェックリスト」を周知・活用する考えはないのか。

答

同アプリを、保護者へお知らせすることは、不登校児童・生徒が増加する中、悩みを抱える多くの保護者に対し有効な情報提供であり、学校及びPTAなど関係機関とも協議の上、前向きに対応を行っていきたい。

利用者の希望に沿った

代替交通の導入を！



西条地域で運行しているよりそいタクシー

問

バス路線の廃止に伴う、西部地域の代替交通導入に当たり、利便性の高いデマンド型乗合タクシーを導入してはどうか。

また、事業者の乗務員確保に対して支援はできないか？

答

バス路線の廃止に合わせ順次、デマンド型乗合タクシーを導入する予定である。乗務員確保の支援については、国の人材確保支援がある。今後も、公共交通機関の円滑な運行のため交通事業者と連携し適切に対応したい。